

年 組 名前

2021年12月12日付県民福井



SDGsのアイコン二つが貼られた吉岡さんの名札=若狭町役場で

私の目標はコレ

国連の掲げる持続可能な開発目標（SDGs）をまじつくりの生かそうと、若狭町が十一月から「MY SDGs」活動を始めた。「行政から始めるSDGs」として、町の全職員がSDGsの十七分野の「ゴール」から取り組む目標を選び、アイコンを名札に表示する。県地域戦略部によると、全職員にSDGsを課するのは、県内で初の試みと見られる。（林侑太郎）



若狭町の全職員

名札に掲げる

県内初の試み

職員は「すべての人に健康と福祉を」「海の豊かさを守ろう」など十七分野の中から自由に目標を選び、名札にシールを貼ってアピールし、仕事やプライベートでの達成を目指す。政策推進課の吉岡正裕さん（三）は「ジェンダー平等を実現しよう」「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」の二つを選択。妻に代わって家事を率先してこなし、環境に優しいハイブリッド車に意識して乗るようになった。吉岡さんは「取り組みが始まるまで意識したことはなかったが、SDGsは目標が明確で意識しやすく、積極的に取り組んでいる」と話した。

別の職員は「定期的に海岸でゴミを拾う」「週に一回は電車通勤する」などの目標を掲げている。町は将来にわたる成長力を確保し、地域活性化を図るため、SDGsの考えを導入している。町全体で機運を醸成するために、九月にSDGs推進本部と委員

会を設立。「MY SDGs」は考え方を地域に浸透させる役割を担う職員に日頃からSDGsを意識してもらおうと、委員会が出たアイデアを元にした。町では二〇二三年三月の策定を目指すまちづくりの基本計画「第二次町総合計画」の中期基本計画（二二―二七年度）にもSDGsに基づき施策を明記する方針。各課でも目標を職場に掲示するなど今後も行政が率先して浸透を図る。

問い：2022年が始まりました。

あなたはどんな目標を立てましたか。

この記事을参考にして、次ページの【SDGs 17のゴール】から、今年の目標を一つ考えましょう。

また、ゴールを達成するための具体的な方法も考えてみましょう。

【SDGs 17のゴール】

- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8 働きがいも 経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさも守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナースhipで目標を達成しよう

私の目標はコレ

「My SDGs」

番号【 】

具体的な方法は…

(2021年9月21日付 中日新聞より)